

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

社是

より良質な住宅を供給し、豊かな住環境に貢献する。安全・安心・堅実をモットーに良質で安価な住宅を供給する

売上高
40,000百万円

経常利益
2,530百万円

完成工事総利益率
11.0%

売上高営業利益率
7.0%

② 中長期の経営戦略

1. 営業・開発戦略

造注方式を事業の中核とし、土地開発及び土地持込による特命受注に注力。造注比率向上と共同事業推進で利益底上げ。再開発事業も推進し中長期的収益基盤を確立

3. 資本収益性向上

数値目標の着実な達成と成長投資に継続的に取り組み、持続的成長と中長期的な企業価値向上を目指す

2. 施工体制強化

生産能力拡大のため技能施工人員の積極採用、M&Aや業務提携先拡大を推進。本社バックアップにより業務効率化。躯体部分の厳格な品質検査とダブルチェック実施

4. 市場評価向上

株主還元強化とIR活動の推進により市場評価を高める

③ 対処すべき課題

① 建設資材・労務費対応

- ・ 建設資材価格の高止まり・労務費上昇への対応
- ・ 分譲価格上昇下での競争力維持
- ・ 完成工事総利益率12%以上への改善

② 施工体制拡充

- ・ 一定水準以上の技能施工人員確保
- ・ M&A・業務提携による施工人員の確保と拡大
- ・ 安全衛生教育の徹底と品質管理の強化

③ 成長目標実現

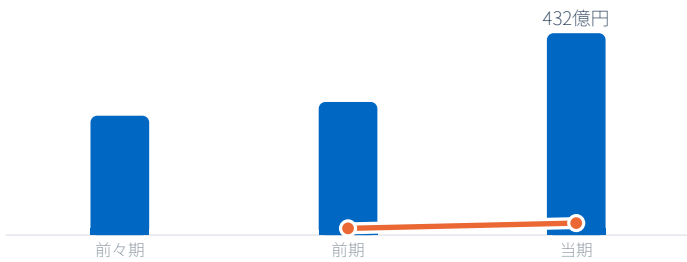
- ・ 年商500億円の早期実現に向けた業容拡大
- ・ 年商1,000億円ステージへのステップアップ
- ・ 自己資本比率50%以上、自己資本利益率20%以上の達成

面接で使えるポイント

- ・ 年商500億円から1,000億円への成長ステップを段階的に実現する姿勢から、長期的なビジネス拡大への取組みが窺える
- ・ 造注方式による利益底上げと共同事業推進で、単なる受注型から事業戦略重視型へのシフトを進めている
- ・ 躯体部分の第三者検査導入など、業界標準以上の品質検査実施で安全・安心・堅実の社是を具現化している

証券コード 1430

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
432億円営業利益率
6.0%財務健康度
51点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 59.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
785万円

建設業内 77位/140社

平均年齢
43.0歳

建設業内 77位/140社

平均勤続
6.2年

建設業内 129位/140社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

